



一步前進

第9号
1月18日発行
校長 林 浩也

重点目標: 自分も人も大切に笑顔いっぱい郡築っ子

新しい年となりました 本年もよろしくお願ひいたします
成長の象徴と言われる、うさぎ年となりました。この1年が、子供たちにとって大きく飛躍する年となるよう、学校教育の充実に職員一同取り組んでいく所存です。

ここで、2学期末の評価結果をお示します。

★2学期の反省(保護者)の結果 ※ご多用の中ご協力いただきありがとうございました。

4段階評価: 4とてもそう思う 3そう思う 2あまりそう思わない 1そう思わない

評価項目	1学期	2学期
1.お子さんは、家庭や地域であいさつをしていますか。	2.9	3.1
2.お子さんは、学校へ行くのを楽しみにしていますか。	3.1	3.3
3.お子さんは、家庭学習(宿題や自主学習など)をしていますか。	3.4	3.3
4.お子さんは、早寝・早起きができていますか。	3.0	3.0
5.お子さんは、毎日朝食を食べていますか。	3.8	3.8
6.お子さんは、PC、テレビ、ゲーム機などの情報機器を扱う時間について、家庭のルールに従って生活できていますか。	3.0	2.8
7.お子さんは、家庭で読書をしていますか。	2.3	2.2
8.お子さんは、家の手伝いをしていますか。	3.0	2.7
9.学校は、分かる授業づくりに努めていますか。	3.4	3.2
10.学校は、子供一人一人を大切にしていますか。	3.4	3.2
11.学校は、子供の安全や健康に配慮していますか。	3.5	3.4
12.学校は、保護者や地域と協働していますか。	3.5	3.3
13.学校は、HP などを通じて学校の情報を発信していますか。	3.4	3.3



※ 自由記述: 登下校中用水や畑に入ったり、バス道路以外の道で広がって歩いたりしている。

2学期も概ね3点以上の項目が多く、保護者の皆様に支えていただいていることに、改めて感謝申し上げます。
これまでの学校便りでお伝えしてきましたとおり、多くの行事や学力テストを短期の目標とし、「目標を設定し、取り組み、評価する」ということを各学級で取り組みました。子供たちは、諸教育活動をとおして、人との関わり方を身に付けていき、登校時に進んで挨拶のできる子供が増えました。

また、人権同和教育の授業公開に向けた取組は、子供間の関係づくりにより影響がありました。授業参観の様子からもわかりますように「話を聴く」という授業の根幹をなす部分も定着してきました。

3学期に取り組む重点項目としては、「廊下を走らない(落ち着いた生活)」「発表力」「読書量の増加」です。子供たちにも知らせています。登下校の安全については、日々の落ち着いた生活と道路における行動様式の徹底につきます。読書同様、「共育」の視点から、保護者の皆様による声かけ等の協力もお願いします。発表力については、学習成果発表会・卒業式という大きな舞台に向け、日々の授業から力を付けていきたいと考えています。

「ご期待ください。」

体育的活動で鍛える



登校後、多くの子供たちがランニングをしています。1月26日(木)の持久走大会(高学年 9:55 スタート、中学年 10:30 スタート、低学年 10:50 スタート)に向けて、主体的に取り組んでいます。

「保護者の皆様には試走時・大会当日の見守り、大変お世話になります。」

寒い中ですが、教室に入る頃には、みんないい汗をかいています。

また、大縄も始まり、運動場から「1、2・・・」と大きな子供達のかげ声が響いてきます。

寒い季節だからこそ、真夏であれば倒れそうな強度の運動であってもできてしまうものです。体力を付けるよい機会にしたいものです。

2月の主な行事等

1(水)避難訓練 2(木)PTA 読み聞かせ、新入生保護者説明会【保護者のみ】 7(火)薬物乱用防止教室(6年)

10(金)第七中入学説明会 24(金)学習成果発表会・PTA 総会・学級懇談会

3月の行事予定(案)

3/3(金)遠足 3/22(水)6年終了式 3/23(木)卒業式 3/24(金)1~5年修了式 3/29(水)退任式